



クリスマスにしちゃった
秘密のファンサービス...
その一部だけを
こっそり見せるね!!

八宮めぐる

八宮めぐる

聖なる夜を 性なる夜に
朝になるまで一晩中
ヤリまくり♡

デカパイサンタガールの
ドスケベ★プレゼント

〜お隣さん、Hな声が漏れてたらコメント下さい〜

デカパイサンタガールの ドスケベ★プレゼント

DVD
VIDEO
180min.

¥2,980
[+税]



「こんばんはー……
あれ…寝てるの？」
「えっ…八宮めい…ちゃん…
何でこんなおじさんの部屋で…
それに——」

「よかったー起きてた！
えへへ、すっごく大胆な恰好でしょ♡」



「今夜は寂しいクリスマスを送る
ファンの人を一人だけ選んで
めぐるサンタがプレゼントを
届けに来たの！」

「信じられない……それにっ
プ……プレゼントって
それって……ゴクニ」

「もー、どんなプレゼントを
期待してるの？
私はアイドルなんだよ？」



「それに、想像してるような
プレゼントだったとして
おじさんは体力がもつかなー
って思っっちゃうけど……」
「た、体力って……
その姿を写真撮らせて
くれたりじゃ？」

「……そんなプレゼントでいいの？
違うよね？おじさんが欲しいプレゼントは
もっと……エッチなことだよな？」



「ほら見て？…こ外せるんだよ！

おじさんはこれから一晩中

私にオツパイが揺れまくるのを

身近で鑑賞できちゃうの♡」

「うおっ、すっげ…乳首が…ッ

これは夢か？夢なら

覚めないでくれ！」

「そうそう、これは夢だよー？

倍以上も年の離れた人気アイドルと

何度も気持ちいいことしちゃう夢♡」



「わぁ♥中年のおじさんなのに
すっごい元気♥

血管浮いて…おっきいね♥

おじさんの…オ・チ・ン・ポ♥

「く〜あのめぐるちゃんが

俺のをじっくり見て

チンポって言うの

興奮する」

「興奮しすぎ！もう…オチンポ跳ねて

中年勃起チンポ♥ビンビンのブットいチンポ♥

大人しくしてくれないとゴム付けられないよっ」



「はい、装着完了！」

「そうそう、おじさんは動いたり

触ったりしちゃだめだからね？」

「うん、うんうん！」

「何でもいいから早く……ッ」

「早くエッチしよう！」

「最高のクリスマスだ」

「気が早いなあ……最高になるかは

おじさん次第だからね？」

「だって今から私は——」



「おじさんを何度も

ブチ犯すんだからね♡」

「う…うおおおお！

知らなかったためぐるちゃんが

こんなにエッチな子

だなんて！最っ高！」

「そっだよー♡

そしてキモデブで汗臭い中年おじさんって

嫌いじゃない♡……期待、してるからね？」



「五回ちゃんと私を満足させて

それでもまだオチンポが

やる気満々だったら……♡

生♡ハ♡ハ♡メ♡ハ♡ハ♡メ♡

……してもいいよ?」

「!?!?!おおお!」

絶対する!」

「あ、聞こえてた♡わあ、鼻息荒すぎ♡

うんうん、それじゃ頑張ってるね?

……いっくよー……!」



「このオチンポ…すっげー♡
気持ちいいとこ当たるよお♡

おじさんはどうかかな？
あはは、いやらしい顔
してるー♡」

「おお♡夢にまで見た
めぐるちゃんの大穴！
マハハハ」

「夢にまで見てたんだ？

私を応援しつついやらしい妄想してたの？
それならいっぱいサービス、しなきゃね♡」



「弾むオッパイも見て？」

さて問題です…

私の胸のサイズはいくつ

でしょうカー？」

「た…たしか…九十センチ！

きつとFカップ！

……どうツ？」

「確かに公式では九十だけど…」



ぶぶーハズレだよ。

実は私のオッパイサイズは——」



「百一センチのーカップだよー♥
ファンの中でもおじさんだけの
秘密だからね?」

「ひゃ……百一……ッ!

くっそお揉みてええ

お願い揉ませてよ

めぐるちゃん!

「だーめ!無断でお触りしたら

このクリスマスイベントは即中止だよ?

アイドルと朝までめぼめぼ……したいよね♥」



「ん…ほら…タプタプオッパイ
見せつけられたまま
私のハメハメ穴に集中して?」

「こんなの生殺しだよあ!
でもすごいスケベな腰つき!
こんなの17歳がする
腰振りじゃない!」

「幻滅した?ゴメンね…私ね…」

本当はエッチな女の子でチンポ好きなの♡
特に性欲持て余してる中年チンポ大好き♡

おっぱい♡

おっぱい♡

おっぱい♡

おっぱい♡

「おじさんは私の事嫌いにならな...
それとも好きでいてくれる?..
こんなスケベボディした女の子
.....嫌い?」

「好き!好きのままだよ!
もっと好きになる!
も、もう出る、出る!」

「わあい♡うれしいな!
いっしょ♡出してっ♡出してっ♡いっしょっ♡いっしょっ♡..
一緒に...イッチャおう♡」

はみ

はみ

はみ

アッ♡
アッ♡
♡

アッ♡
アッ♡
♡

アッ♡
アッ♡
♡



おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

「……はあい♡一発目終了ー！
うわあ♪おじさんの精液
ズッシリ重たいねー♡でも…
これで終わりじゃないよね？」
「当たり前だよ！」
まだビンビン♡で
ガチ勃起さー！」

「おじさん、すっごい♡
これ本当に期待できるかも……
おじさん、一緒に頑張ろうね！」





はき

はき



「はぁ♡はぁ♡五回目お疲れ様♡

ゴムハメハメ♡はこれで終了…

…本当におじさん最高…♡

私も何回も本気でイカされ

ちゃった♪」

「めぐるちゃん…約束

覚えてるよね？」

ナ…生で」

「♡♡うん♡もちろんいいよ♪

ゴム無しで本気のズップズップセックス♡

……じゃあサータさん役はこれで終了！」



「ここからは、私は……」

「一晩だけおじさんの彼女で

おじさんが復活できなくなるまで

何度も何度もうづらぶセックス

しちゃうからねー♥」

「め、めぐるちゃんが……！」

「一晩でもいい！」

「はあはあ」

「ふふ♥目が血走ってて怖いよ♥」

「絶対この一晩だけで孕ませてやるーって……」

「自分だけの八宮めぐるにしてやるって顔♪」



「じゃあ……生エッチ

しっかり味わって……ん♡」

「デカパイすっげ……

触りたい……顔埋めたい……

このドスケベボディ絶対に

他のファンに渡して

たまるかよお！」

「まだまだ許可なく触っちゃだーめ！
その代わりいっぱい腰振って
パンパン♡って尻ぶつけてあげるから♪」



「公式だと八十九センチだけど
ホントは九十越えちゃってる♡
大き目なお尻…。こうして
激しく上下に…♡エッチに♡」
「お尻も詐称してたんだっ
デカケツ最高おお！
絶対尻肉挿んで交尾
…するッ」

「四つん這いにして後ろから？
動物さんみたいに？声上げさせて？
…私を牝にしたいほど好きなんだね♡」



「…おじさん…キスしよう？」

今は彼女なんだから…いいよ♡

うづらぶなヤツ、しよ♡」

「…？…？…おおおおお！

する！するぞ！

めぐるちゃんとキス！

早く、早く…んんん！

…んんん！」

「あはは♪タコみたいに口突き出して

普通の女の子じゃ絶対に嫌がる顔だね…

…私は嫌いじゃないけど…んん」



「もっとしよっ♡」

おじさんも舌出してっ..

んん、おじさんの口臭いよお♪

癖になる…これずっとキス

したくなる♡」

「めぐるちゃん…」

エロすぎいい♡ふー♡

ふー♡」

「キスしてたら、私の方が

我慢できなくなっちゃった♡

本気で…動く、ね♡」



「このチンポやば強だよぉ♡

中年なのにすっごい硬いままで

ゴム付いてた時より感触が♡

腰止まんない♡お…おじさん

おじさん♡♡

「め…めぐるちゃんっ

出る、でちゃう！

ううー！

「我慢しないで？」

このまま中に出していいから♡好き♡

好き好き♡キモデブおじさん大好き♡

福

福

福

福



おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう



「おっさん…アイドルなのに
こんなおじさんと生ハメして
無責任中だしされて

気持ち…いい♡」

「孕め…孕め…孕め孕め

…孕めよお！めぐる！

中年精子で孕めっ」

はぁ

「呪文みたいに『孕め』って繰り返して♡
そんなに私を独占して自分だけの
オチンポオンナにしたいんだ…♡」



「…私の中でまだ勃起したまま…

おじさん♥あとで私と連絡先を

ないしよで交換してくれる？

これからも…よかったら♥」

「そ…それって……っ

する！交換する！

そして、これからも

♥♥♥」

「もう、連絡先の交換だけだよー♥
これからもドスケベな関係できるかは
朝まで休まずエッチできたらね♥♥♥」



「…私の中でまだ勃起したまま…
おじさん♥あとで私と連絡先を
ないしよで交換してくれる？」

「そ…それって……っ」

する！交換する！

そして、これからも

♥♥♥

「もう、連絡先の交換だけだよー♥
これからもドスケベな関係できるかは
朝まで休まずエッチできたらね♥♥♥」





「頑張ったねっ！」

本当に朝になるまでとか

予想以上の絶倫っぷり♡

…だったけど——」

「……っ」

……お……あ……」

「さすがにおじさんも
おじさんチンポもお疲れさま
みたいだね♡」



ねま♡

「これからもファミーとして
エッチで秘密の関係として
八宮めぐるをよろしくね？
おじさん♡」



はぁ

はぁ

んんん

んんん